

月刊

地域 と 人権

全国地域人権運動総連合

全国人権連のホームページ
<http://zjr.sakura.ne.jp/>



2023 / 4 No.468

ISSN 1349-4481 1984年4月20日第3種郵便物認可
2023年4月5日発行(毎月1回5日発行 通巻468号No.226)



全国水平社創立100周年記念中央集会

(2023年1月14日 京都教育文化センター)

全国水平社創立100周年記念中央集会

開会挨拶・メッセージ	1
第1部 記念スピーチ	
部落解放運動100年の教訓 全国地域人権運動総連合代表委員 丹波 正史	7
部落問題解決の到達点 部落問題研究所理事・総合社会福祉研究所理事長 石倉 康次	13
地域人権運動を巡る状況 全国地域人権運動総連合事務局長 新井 直樹	16
第3部 未来に向けてのリレー報告	
平和・人権・民主主義を学ぶ高校生 元高校部落研顧問・高校教員 石田 暁	20
留学生の思い 中国湖南省出身 金沢大学大学院在学中 陳 意	21
未来を見つめて 愛知地域人権連合津島支部 小山 初子	22
お開きの挨拶 全国地域人権運動総連合代表委員 中島 純男	23

「今月の 表紙」

平安神宮の“応天門”（京都市）

表紙の写真は、京都市のほぼ中央にある平安神宮の応天門である。

今年の1月14日、京都市内で開催された全国水平社創立100周年記念中央集会に参加した時に、会場に向かう途中で撮影したもの。

この日は生憎小雨が降っていたが、朱色の大きな建物なので上手く写ってくれた。

表紙裏の写真は平安神宮の本殿。一般的な造りで少し地味だったので、表紙裏に回ってしまった。

さて今回の表紙の平安神宮だが、名前からするとかなり古く歴史のある建造物と思って調べてみると、あにはからんや1895年（明治28年）わずか128年前に創建された神社だった。（神沢）



全国水平社創立100周年記念中央集会

主催 同記念事業実行委員会 1月14日 京都教育文化センター

1. 開会挨拶

部落問題研究所理事長 梅本 哲世

全国水平社創立100周年の集会は、昨年、2022年の3月3日に開催予定でしたが、コロナの関係で現在に至りませんでした。集会開催にあたりZoomということも考えましたが、地方の皆さま方から「対面で一堂に集まり100周年を祝いたい」という声をたくさんいただき、このような形で集会を実現できたことは非常によかったと思っています。

この集会に向けて人権連・部落問題研究所および有志の方々が実行委員会をつくり、100周年の記念向けさまざまな取り組みをおこなってきました。

のちほど記念動画を観ていただきますが、その他、解放運動の闘士たちのプロフィールの紹介、木村京太郎さんの著者

『水平社運動の思い出』の復刻、『人権と部落問題』『部落問題研究』では100周年の特集も行ないました。人権連でも各地でいろいろな取り組みを行い、今日に備えてきました。

記念アピールにもありますように、社会問題としての部落問題は最終的解決過程の段階に至ったと言えます。そこに至るまでにやはり戦前の水平社の闘い、戦後の部落解放同盟、さらに、全解連や国民融合の運動があったと思います。

私たちは日本における民主主義の大きな矛盾の一つである部落問題が解決に至っているというのを喜びたいし、他のさまざまな民主的な運動の一つの教訓を与えているのではないかと思います。つまり、思想信条や政治的信条の違いを超え、一致した点で協同して民主的な社会を目指す。それが国民融合論という形で定式化されています。

現在、非常に深刻な問題が起こっています。日本が再び軍事国家となる危険な状況があります。これにたいして多くの人たちが政治信条、思想等のさまざまな違いを乗り越え、一致してたたかっていくべきではないか。その意味では、単に部落問題解決を祝うだけではなく、その教訓を国民的に共有して今後さらに一層、運動を発展させていきたいと思っています。きょうの集会を一つのきっかけとして、今後も共にならばりましょう。

2. お祝いのメッセージ

日本被団協事務局長

木戸 季市様

全国水平社創立100周年の貴重な記念集会でお祝いのメッセージを述べる大役を仰せ賜り有難さでいっぱいです。

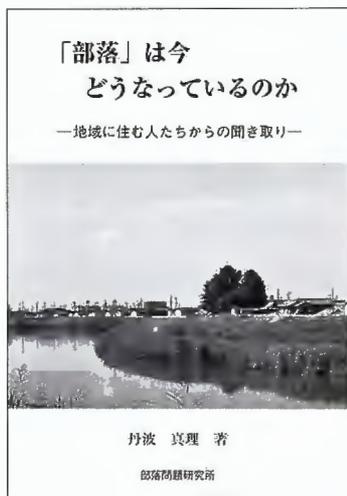
全国水平社が創立された1922年は

「部落」は今どうなっているのか

—地域に住む人たちからの聞き取り—

丹波 真理著

部落問題研究所刊 127頁
1,000円 (税込)



全国水平社創立100周年（2022年3月）を迎えた今、部落問題はどこまで解決したのか。愛知県・あま市の地域に住む人からの詳細な聞き取りによって、地域の人たちの生活の今を明らかにする。

復刻 水平社運動の思い出 木村 京太郎著

部落問題研究所刊 383頁 2,200円 (税込)

本書は木村京太郎著『水平社運動の思い出(上)—悔いなき青春』(一九六八年発行)、『水平社運動の思い出(下)—苦悩の半生』(一九七三年発行)を復刻したものである。



略歴

- 1902年6月 奈良県に生れる
- 1922年4月 水平運動に参加
- 1946年2月 部落解放全国委員会結成、中央常任委員
- 1948年10月 部落問題研究所設立、常務理事
- 1956年 部落解放同盟中央執行委員、中央本部会計
- 1966年7月 荊冠友の会結成に参加、常任世話人
- 1974年2月 「部落解放運動の統一と刷新をはかる有志連合」(「統一・刷新・有志連」)結成に参加
- 1975年9月 国民融合をめざす部落問題全国会議結成に参加、幹事
- 1988年6月 逝去(享年86)

月刊「地域と人権」解放の道改題(Na226通巻468号)

1984年4月20日第3種郵便物認可 天王寺郵便局 許可番号9/月刊 毎月5日発行
発行所 東京都荒川区南千住2-16-6 全国地域人権運動総連合 ☎ 03(5615)3395
年間購読料5016円(送料共) 郵便振替 00190-7-371125